



2026/9/8

インフラファンド発行者名
エネクス・インフラ投資法人
代表者名 執行役員 松塚 啓一
(コード番号 9286)

管理会社名
エネクス・アセットマネジメント株式会社
代表者名 代表取締役社長 松塚 啓一
問合せ先 代表取締役専務兼財務経理部長 大下 進

保有資産に係る月次発電量実績及び出力制御に関するお知らせ（2026年8月）

エネクス・インフラ投資法人（以下「本投資法人」といいます。）が2026年8月末現在で保有する発電設備の2026年8月の発電量実績及び出力制御につき、以下の通りお知らせいたします。

記

1. 月次発電量実績（第14期 2026年6月～2026年11月）

2026年11月期						
	物件数	設備容量 (kW)	発電量予測値 (kWh) (注1) (A)	発電量実績値 (kWh) (注2) (B)	差異 (kWh) (B) - (A)	CO ₂ 削減量 (kg-CO ₂) (注3)
2026年6月	12	243,490.20	23,796,000	20,545,502	-3,250,498	8,690,747
2026年7月	12	243,490.20	24,718,595	25,845,548	1,126,953	10,932,667
2026年8月	12	243,490.20	26,182,388	24,458,411	-1,723,977	10,345,908
2026年9月						
2026年10月						
2026年11月						
合計	—	—	74,696,983	70,849,461	-3,847,522	29,969,322

(注1) 「発電量予測値」とは、超過確率P（パーセンタイル）50の数値（50%の確率で達成可能と見込まれる数値を意味します。）としてテクニカルレポートの作成者その他の専門家によって算出された発電電力量をいいます。（以下、「発電量予測値（P50）」といいます。）なお、胎内風力発電所に関しましては、稼働率を調整の上算出しています。

(注2) 上記累計発電量は、一般家庭約5,252世帯が1年間に使用する電力量に相当します。
※1世帯平均3,911kWh／年を基に算出（令和5年度家庭部門のCO₂排出実態統計調査）

(注3) CO₂ 削減量は、各電力会社の調整後排出係数を基に算出したものです。

※環境省ホームページ参考：<https://www.env.go.jp/earth/ondanka/ghg/kateiCO2tokei.html>

2. 月次発電所別発電量実績

2026年8月						
	物件名称	設備容量 (kW)	発電量予測値 (kWh) (A)	発電量実績値 (kWh) (注4) (B)	差異 (kWh) (B) - (A)	CO ₂ 削減量 (kg-CO ₂)
S-01	高萩太陽光発電所	11,544.00	1,252,609	991,896	-260,713	419,572
S-02	千代田高原太陽光発電所	1,595.28	174,485	208,819	34,334	88,330
S-03	JEN防府太陽光発電所	1,940.64	242,549	293,995	51,446	124,360
S-04	JEN玖珠太陽光発電所	1,007.76	106,187	122,767	16,580	51,930
S-05	鉾田太陽光発電所	24,195.62	2,809,973	2,128,536	-681,437	900,371
S-06	長崎琴海太陽光発電所	2,661.12	339,058	354,926	15,868	150,134
S-07	松阪太陽光発電所	98,003.40	10,791,309	10,974,432	183,123	4,642,185
S-08	新城太陽光発電所	1,540.00	166,983	172,992	6,009	73,176
S-09	紋別太陽光発電所	15,704.64	1,560,921	1,907,748	346,827	806,977
S-10	高崎太陽光発電所A	11,618.64	1,357,513	1,131,120	-226,393	478,464
S-11	高崎太陽光発電所B (注4)	53,679.10	6,275,367	5,170,320	-1,105,047	2,187,045
W-01	胎内風力発電所	20,000.00	1,105,434	1,000,860	-104,574	423,364
	合計	243,490.20	26,182,388	24,458,411	-1,723,977	10,345,908

・「発電量実績値」は、千代田高原、防府、紋別、胎内以外は電気事業者の検針票データを基に記載しています。

(注4) ・高崎Bにおいて焼損したパワコン1台以外については全機復旧済みであり、当該機も10月中旬までに復旧見込みです。

3. 出力制御の実施について

2026年8月において、本投資法人が保有する発電設備に対し、出力制御は実施されませんでした。

以上